

私たちが事業を通じてお伝えしたいこと

YOUR PARTNER FOR OUR SUSTAINABLE FUTURE



# 言語を超えて、人類が直面する問題を乗り越えよう



オシンテックの開発したRuleWatcherは、国境を越える環境や社会の問題を専門に扱う、世界に例のないウェブツールです(特許出願中)



世界100カ国300万件の政策文書から、  
16の持続可能性に関わるデータ群に整理分類した情報ツール



自然環境



技術と社会



人権



新しい経済

Global Environment

- 気候変動緩和
- 気候変動適応
- 淡水資源
- 生物多様性
- プラスチックの諸課題

Tech and Society

- 自動運転
- ブロックチェーン
- 宇宙技術の諸課題
- プライバシー保護

Human Rights

- ビジネス人権
- フードシステム
- 世界の教育
- 普遍的人権

New Economy

- サステナブル金融
- サーキュラーエコノミー
- 資本主義を再考

RuleWatcherは、SDGsへの寄与が認められ、国際連合教育科学文化機関、国連プロジェクトサービス、国連ワールドサミットアワードからの認定および表彰を受けています。



GLOBAL TOP 100  
GLOBAL TOP 100



「SDGsに寄与するAIソリューションズ」認定  
2023.4 Excellent Project と  
してUNESCOより  
2年連続で認定

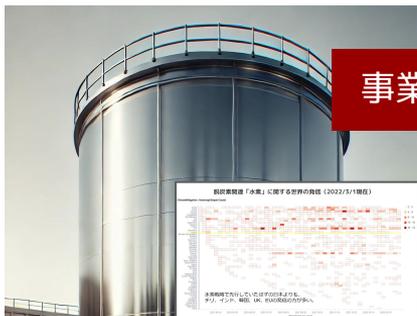


国連WSAグリーン・環境部門  
日本初受賞  
右写真  
2024.4 チリでの授賞式



# 情報を使いこなして、経営や政策を持続可能にしよう

オシンテックは、RuleWatcherや探究インテリジェンスプログラムを通じて、持続可能性を追求するプロジェクトや教育を手掛けています。



## 事業企画

電機メーカー向け：水素事業での事業パートナーを選択するための調査。国際的な低炭素基準を基に。（日本語情報では見つからない日本国内基準と国際的な状況のズレを確認）



## 政策

酒造業向け：国際的なワイン酒造からみた持続可能な原料米づくりと水・生物多様性・気候変動適応のトレンド調査とコンセプトづくりを支援。



文科省 (NISTEP) : 今後30年間で実現が期待される科学技術等の予測調査に、「国際的な社会動向」を追加するための支援。



環境省：気候変動によって住まいを失う気候難民問題を協議する「気候難民専門家会議」のプラットフォーム。



## 学術調査

大学研究室向け：各国の一次性プラスチック規制に関する学術調査を支援。



研究センター向け：公開論文にある「貯水池」でGISマップを製作し、横断領域からの検索を可能に。



製造業技術者向け：地政学や金融の素養を身に着け、国際情勢から、事業を再検討できるための講座（株）ユーザベース共同事業）



人材教育向け：世界の諸問題とローカルの事象を紐づけ、域内企業への価値提供に繋げるインテリジェンス講座

# 国境や分野を越えて、みんなの得意を活かそう



オシンテックのソーシャル・シンクタンク「探究インテリジェンスセンター」は、領域の異なる方々との結びつきによる、社会問題へのアプローチを続けています。

複雑化する社会の問題について、専門家も市民も交えた多様な観点をもとに国境を越えた円卓会議の開催や、RuleWatcherを活用したレポートの発刊、市民目線での政策提言をを行っています。



自然を活用した防災(Eco-DRR)をリードする研究チーム(熊本県)と連携



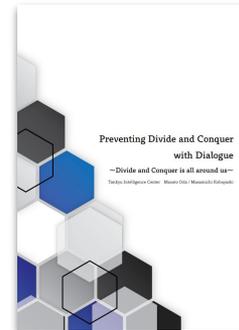
海洋諸問題へのルールメイキング観点からの参画(対馬未来会議)

(株)オシンテック、IntelligenceWatch (スウェーデン・マルメ市)、サーキュラーエコノミー・マルチバリュー・クリエーションと共催した、「北欧と日本の循環イノベーション」国際会議(神戸市協力)

提携したスウェーデンのシンクタンク IntelligenceWatch代表者と(2023年)



日本の製造業の循環型社会にあるべき姿を述べた政策提言レポート



分断の深刻を考える「分断統治」円卓会議レポート(日・英)

# 世代を超えて探究し、答えを創ろう



RuleWatcherを活用することで、学校での学習を実社会に繋げ、大人の探究心にも火をつける「生きた学び」が社会変革の基礎を作り出しています。



高校の探究学習を変える

好きな食べ物にまつわる国際政策課題をRuleWatcherで探索する探究授業（2024年兵庫県立御影高校 その他大学等多数）



防災教育とシチズンサイエンスを繋ぐ

洪水に脆弱な橋梁をマッピングする防災教育 X-Bridge（2023年龍野高校等多数）



社会の問題から自分の「やりたい」を見つける

若年層向け探究講座「世界探究部」RuleWatcherで世界の問題を知り、「あなたの意見」を見つけるオンラインの1.5日ワーク（2024年）



社会人の探究心を事業化に繋ぐ

主に経営者やビジネスパーソンが受講する探究インテリジェンスプログラムでの探究宿泊（23年10月 六甲山を探究の聖地に）



学びを自国の問題解決に役立てる

温室効果ガス・メタン（農業由来/廃棄物由来）を題材に情報収集～インテリジェンスの集中講義（2024年JICA研修生@神戸情報大学院大学）



株式会社オシンテックのITを使った防災教育は、内閣府後援「防災教育チャレンジプラン」への採択されています。

# 生き方も働き方も、次なるステージへ

介護や育児、配偶者の転勤、セカンドキャリアの模索など、働き手の事情を受け止めるオシントックの経営は、人材に悩む企業のヒントになっています。

経営計画はなし、ルールは最小限。ティール組織オシントックは、なぜ要人材を集め「自律分散型経営」を実現できたのか

このページをクリップする | 5

2023.12.20



株式会社オシントック  
株式会社オシントック 代表取締役 / 神戸情報大学院大学 客員教授  
小田 真人 (おだ・まこと)  
プロフィール >

この記事の要点をクリップ!

あなたがクリップした一覧 >

- 組織は生命体。「多」対「多」の関係を築く @ 1
- 「問いを立てる」「倫理を持つ」「決断する」という自分格を持つ人材を集める @ 4
- 組織やルールはちょっと不完全なぐらいのほうが「愛」を呼び込む白になり得る @ 4

自律分散型の経営が注目され、様々なメディアに取り上げられています  
(画像：パーソンキャリアへの掲載記事)



オシントックの経営スタイルは、次世代の経営モデルとして研究対象となっています。

日本ヒューマンリレーション研究学会誌にて発表された論文

B Corp企業はSDGsやEUにおけるグリーン基準を超える持続可能性を意識した経営が求められる。

画像：2023年3月に日本で初めて開催されたB Corp企業による「Meet the B」(東京・渋谷)

## オシンテックの教育・シンクタンクが特に寄与しているゴール/ターゲット

4  
QUALITY  
EDUCATION



4.4 2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。

4.7 2030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。

7  
AFFORDABLE AND  
CLEAN ENERGY



7.a 2030年までに、再生可能エネルギー、エネルギー効率及び先進的かつ環境負荷の低い化石燃料技術などのクリーンエネルギーの研究及び技術へのアクセスを促進するための国際協力を強化し、エネルギー関連インフラとクリーンエネルギー技術への投資を促進する。

13  
CLIMATE  
ACTION



13.3 気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する。

17  
PARTNERSHIPS  
FOR THE GOALS



17.16 全ての国々、特に開発途上国での持続可能な開発目標の達成を支援すべく、知識、専門的知見、技術及び資金源を動員、共有するマルチステークホルダー・パートナーシップによって補完しつつ、持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップを強化する。

17.17 さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。

世界のルールをみんなの手で

OUR WORLD. RULES BY EVERYBODY.

株式会社オシンテック

<https://www.osintech.net/>

